

# 森・大野原地区コミュニティ

事務局だより ● 10月号

晩秋の候、最近は涼しいを乗り越してすっかり寒くなりましたが、皆様お元気にお過ごしでしょうか。

秋のカラッとした空気にも誘われ、徐々に人々の活気を感じるようになって来ました。9月末から10月にかけては、半年遅れで6部会の会議も開催できました。部会長・部会員の皆様に感謝申し上げます。コミュニティもウォーキングや美化活動で元気に青空の下へ繰り出して来ました。どうぞご覧ください！

健康福祉部会

## 秋の健康ウォーキング

### 上岩屋ティーロードコース

10月17日(土)9:00~12:00の日程で、今年で3年目となったティーロードコースウォーキングが開催されました。田中操・部会長さんの声かけ効果もあり、部会員さん初め総勢38名の賑わいとなりました。心配された夜半の雨もむしろ秋の空を一掃してくれたかのように、当日は最高の秋晴れとなりました。

毎年チャオシル駐車場を拠点とさせて頂き、下岩屋3区の山口秀臣さんによるオルストレッチで体をほぐして約5kmの道のりへ出発！

歩きながらだと初めてお会いした方ともざっばらんにお話ができ、充実の道程となりました。折り返し点の岩屋川内ダ

えんていム堰堤から望んだお茶畑や市街地はまさにティーロードの絶景でした。

ご参加頂いた皆様ありがとうございました。



おしゃべりしながらダムを目指します↑

美人を中心に



ENJOY! みんなでランチタイム

# ローマ教皇への「うれしの茶」贈呈出発式



10月16日(金)10:00～、上不動区「大茶樹」駐車場に於いて、「ローマ教皇への「うれしの茶」贈呈出発式」が執り行われました。地元・不動地区の六区長を初め、茶業に関係の深い方々が参加されました。会場では味わい深い新茶が振る舞われ、主催者として村上大祐市長から「ローマ教皇への献上を継続出来ている「うれしの茶」のブランドイメージで、国内外の皆様にご自信を持ってお茶をお届けしたい。現地との仲介にご尽力頂いてきたジョセフ・チェノットウ駐日大使(病気のため逝去)の後任の方からも、「産地に祝福を」とお言葉を頂いている。我々も嬉野に祝福が満ち溢れるように頑張らなくてはならない。」と挨拶がありました。また、茶生産者を代表して三根孝一様から「世界中が不安な時ですが、うれしの茶は海外で着実に販売量を伸ばしています」という報告があり大変心強く感じました。

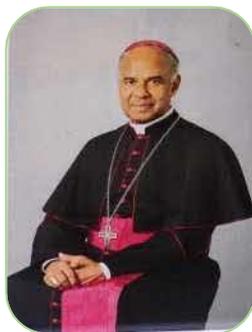
続いて、献上されるお茶三種と肥前吉田焼の茶器が箱に納められ、市長の宣言を受け出発しました。イタリア・ローマ市内に位置するバチカン市国には1ヵ月半程度のうちに到着するとのことです。

不動地区は言わずと知れた茶祖・吉村新兵衛翁がお茶の栽培を始めた土地で、以来人々はお茶を生業として栄えてきました。また数多くの史跡が物語るように、不動地区とキリスト教殉教者の歴史は切っても切れない関係にあります。そこでキリスト教カトリック教会の最高指導者・第266代ローマ教皇へうれしの茶を献上するようになり、お茶とキリスト教に縁のある不動地区が出発式の舞台となっています。2013年に最高指導者に就任した教皇フランシスコは昨年、38年ぶりに来日するなどアジア重視の姿勢でも知られています。



第266代

ローマ教皇フランシスコ



故 ジョセフ・チェノットウ

前・駐日大使



出発です



釜炒り茶・うれしの紅茶・

蒸製玉緑茶



肥前吉田焼の茶器

環境整備部会

秋は大忙しだよ!

# コミュニティ周辺美化活動



10月24日(土)朝7:30~8:30、環境整備部会のメンバー6名と会長で近所のごみ拾いをして頂きました。この後の勤務がある方も集まってくれて、おかげさまでスムーズに活動できました。昨年より缶・ビンは減っています。ただこの駐車場にもタバコの吸殻が多く、大人のたしなみを忘れないで欲しい所です。お忙しい中ご参加ありがとうございました。

↓ 山口幹雄部会長さん、仕事が丁寧です



↑ 溝に、袋のままのみかん!!

\* \* \* \* \*

環境整備部会 & 青少年育成部会 & 地区の方の加勢で

# 轟小・グリーン大作戦



大忙しだけど頑張ってます!



10月28日(水)8:20~9:15、轟小の全校児童が学校周辺をごみ拾いして歩くグリーン大作戦があり、今年もコミュニティに声がかかりました。青少年育成部会から伊東部会長、峯副部会長さん(大野原小 PTA 会長)、辻田正信さん、松永容子さん、環境整備部会からは山口幹雄部会長、また校区内からは下岩屋3区の山口秀臣さんにご参加頂きました。今日も目立ったのはタバコの吸殻でした。完全に大人が出すゴミです。本末転倒・かなり恥ずかしかったです。

それでも子供達は児童会の仕事もしっかりとし、縦割り学習らしく下級生のサポートをする子もいました。伊東部会長からは「ごみはないのが良いが、見つけたら拾える人になって下さい」との言葉。峯さんは「大野原区は住民でない人が車でたくさん上がって来ることもあり、轟よりごみが多いと思います」とのお話でした。子供達の心に今日の言葉が残ってくれたら何よりです。



ご参加頂いた皆様、朝のお忙しい中  
どうもありがとうございました